

「初恋のあなたとはじめてのエッチ〜こんな気持ち、初めてだよ〜」

トラック1

―SE（小鳥のさえずり、木々の軽いざわめき）

※学校の中庭っぱさがあれば、他の音でもOKです

ねえ、ねえってば、どうしたの急にぼーっとして、大丈夫？

もしかしてどこか体調悪くなっちゃった？

お腹痛い？ それとも熱があったりする？

突然わたしが呼び出しちゃったから不安にさせちゃった？

別にこんなところに呼び出したからって決闘しようってわけじゃないよ

この前ね、友達に借りた漫画がそういう話でさ

放課後にひとけのない場所で喧嘩するの

わたしああいう漫画初めてだったからすごく怖かったんだけど、

読んでみると意外と面白くてね……あ、ごめん、こんな話に呼んだんじゃないかった
要件、言うね

あのさ、わたしたちって小学校からずっと同じ学校だったじゃない？

同じって言うてもただそれだけで、

普通に話はしたけど、遊びにいったこともないし特に仲がいい関係でもなかった
でもさ、最近になって徐々に距離も縮まってきたでしょ？

毎日おしゃべりするようになったし、おうちにいるときも連絡とるようになった

それに、日曜日に一緒にお出かけするようになったし

わたしね、君に誘われたときすっごく嬉しかったんだー

それでね、気づいたの

わたし……君のこと……その、好きに、なっちゃったみたい、なの……

だから……ね、もし、もしだよ、今、君に彼女がいなくて、好きな女の子とかもいなくて……あ、女とか男とか性別でどうとかいう時代じゃないよね

君が好きな人が、男でも、女でもどっちでもいいと思うし……

ってなんの話してんだろ、わたし……変だよ、あはは……

でね、もし、もしだよ……わたしのこと、少しでも好きなら、付き合ってほしい、です……

どうですか……？

―短い間―

……いいの！？ 本当に！？

わたしのこと彼女にしてくれるってことでいいんだよね？

えへへ、嬉しいな、初めて恋人ができちゃった

……君も？ そっか初めて同士だね

いろいろ慣れないこととかもあると思うし、

もしかしたら喧嘩しちゃうこととかもあるかもだけど

そういうのも乗り越えてさ、仲良くやっていきたいな

はあ……顔熱い、少し汗かいちゃったよ

こんなに緊張したの初めてかも

……恋人になったわけだけだし、みんなの前ではいつも通りでいようね

付き合い始めたの知られたら、みんなにからかわれちゃそうだし、内緒にしておこう
ふたりっきりのときだけ恋人みたいな感じで

恋人ってどんなことするのかは、まだよくわからないんだけどね

でも、わたしは君と一緒にいられるだけで、心がうきうきするし、ホッともし、ドキドキもするの

だからできる限り一緒の時間をつくっていい

改めて、これからよろしくお願いします

―SE（ふたりの足音）―

付き合い始めてからしばらくたったけどさ、まだ誰もわたしたちのこと気づいてないみたいだね

告白したときはすごく緊張してたしこのさきどうなるのかなって思ってもいたんだけど、

これまで通りでいられてるね

こうやって一緒に帰ってる恋人の時間は、ちよっぴりドキドキだけど……

君はどう？

わたしといるとドキドキする？

……するよね、同じ気持ちだ

あ、あのさ、わたしたち、そろそろ次の段階にいつても、いいかなって思うんだけど

……どう？

手、繋いでみようよ……いいよね？

はいっ、どうぞ

こういうのは男の子からきてほしいな

―SE（手を握る音）

……んっ、ありがとう

手汗とかかいてないよね？ わたし

大丈夫だよね？

感覚が変になってもう自分じゃわからなくなってる……

なんか恋人って感じだね

どんどん恋人っぽいことやっついていこうね……

―短い間―

ん？ 君もしたいことあるの？

いいよいいよ、なんでも言っ

て君がなにをしたいのか知りたいし

……デート？

いいねっ、デート

でもいますぐにはできないよ

来週はテストがあるでしょ、だからそれが終わってからね

わたしだってすぐに行きたいけど、それで勉強が疎かになるのはよくない

お互いに支えあって高め合うのがパートナーでしょ？

……ん？ あー、一緒に勉強かー、それなら、いいかも……恋人っぽいし……えへへ

……お家に行ってもいいの？

ってことは、君のお父さんお母さんに紹介されるんだよね

大丈夫かな？

恋人として認めてくれるかな？

……平気そう？

ならいいんだけど……

なんだか緊張してきちゃった……

――SE（ふたりの足音）――

――しばらく空けて――

ここが君ん家（ち）か

ちよっと緊張してきちゃった……

――SE（玄関が開く音）――

お邪魔しまーす

……家族のひとつ、出掛けちゃって、いないんだ？

そっか、ちよつとホツとしちゃった

家族に紹介とかはまだ先かなって思ってたから、

心の準備とかできてなくてね

――SE（靴を脱ぐ音）

君のお部屋は……2階？

――SE（階段を上る音）

――SE（部屋のドアを開ける音）

わー、ここが君のお部屋かー

今日突然来たのに、お部屋片付いてるね

わたしの部屋なんて散らかしっぱなしだから、人なんて呼べないレベルだよ

――SE（春奈、床へ座る音）

……えっ、わたしなんて全然しっかりしてないよ

みんなにはそう思われてるかもだけど、自分では思っていないし、

家族に言われたこともない

この先付き合っていったら、抜けてるところ、見ちゃうよきつと

がっかりしないでよ？　そういうところも含めてわたしなんだから

わたしも逆に、君の意外なところとかも知れちゃうのかな？

へへ、楽しみー

わたしだけが知ってる君のいいところと早く出会いたいな

――SE（主人公、床へ座る音）

……顔になんかついてる？

じつとわたしのこと見てるけど

もしかして変なところに汗かいてる？

えー、どこどこ、恥ずかしいな……

んー、別になにもついてないし、汗もかいてないけど……

―SE（小さな衣擦れ）

ちょ、ちょっと近くない？ 顔

あの……えっと……そういうこと……チューしたいってことかな？

んん、まだ早いような気も……したくないわけじゃないし、興味も、あるけど……
そんな見つめられると困るよお……いいよ……しよ

……んちゅっ

しちやったね……唇ってこんなに柔らかいんだ、初めて知っちゃった
わたしのファーストキス、だからね

ふー、熱い熱い、チューってすごいね

一瞬で体がポツてなっちゃった

なんかうまく顔見れないな……照れちゃうんだもん

でも、恋人としてステップアップできたね、嬉しいよ

……ふえっ、なに、まだ、するのっ、んんっ……

―SE（小さな衣擦れ）

んちゅっ、んちゅっ……んんっ、ちよっと待ってっ

んちゅっ、ちゅっ、ちゅむっ……そんなにじっと見つめられたらあ、わたし……

んちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……わたしも、嫌じゃないよ、チューするの

でも、段階飛ばしすぎだよ……まだ手繋いだばかりなんだよ

―SE（小さな衣擦れ）

……んんっ、んちゅっ、んぷちゅっ……わたしの話聞いてよお、我慢できなくなっちゃったの？

……んちゅっ、ちゅっ、ちゅっちゅっ、ちゅぷっ……ちよっと、ストップ！

―SE（小さな衣擦れ）

もうたくさんチューしたでしょ？

わたしだって、いっぱい君とチューしたいんだよ

でもさ、順序とかあるでしょ……？

いや、だから、なんで近づいてきてるの？

イチャイチャするのは嫌じゃないし、好きだけど……きやあっ

―SE（床へ押し倒す音）

ちよっと待って、押し倒してくるなんて、君らしくないよ……

優しい君はどこいっちゃったの？

―SE（衣擦れ）

んんっ……なに、するつもりなの……？

こんなの、わたしたちには早いよ

もっと仲良くなってからしょ？

……んんっ、んちゅっ、ちゅっ……言ってるそばからあ、

全くわたしの話聞いてない……んちゅっ、んちゅぶっ……

んんんっ……（口を開けながら）舌、入ってきてるう……

んちゅっ、れろっ……れろんっ……れろちゅぶっ……

―SE（小さな衣擦れ）

ダメだよお……こんなエッチなチュー、これ、大人のチューでしょ

れろっ……れろっ……んちゅっ、ちゅぶっ……れろっ……れろっ……れろちゅっ……

わたしたちがするのは、早すぎるからあ……

んちゅるっ、れろっ……んるっ……れろっ……ちゅるっ……

―SE（小さな衣擦れ）

暴走しちゃってるう……んれろっ……れろっ……れろちゅっ……

止まらなくなっちゃったの……れろっ……んんっ……ちゅっ……ちゅぶっ……

少し冷静になって、優しい君なら落ち着けるよね……

んれろっ……れろんっ……れろちゅぶっ……ちゅっ……

んー、どんどん、いやらしい顔になってきてる

……ふえっ、わたしも？

そんなこと、ない……

だってこんなことするのよくないことだもん

よくないことしてるのに、わたしが、エッチな表情になってるなんて、そんなこと……

…

―SE（小さな衣擦れ）

んちゅっ……ちゅっ……んれろっ……れろんっ……

君のせいだからね……君が強引にこんなことするから……わたし、変な顔になってるんだもん

エッチなチューするのは、まだ、ダメって理解してるの……でも、本当はしたいって思ってる

エッチなことにだって、興味はあるよ、わたしにだって性欲くらい、あるから……なにより、恋人と、イチヤイチャして、親密になりたいって思うのは当然でしょ？

君のこと大好きなんだもんっ

強引に押し倒してきてびっくりしたけど、

ドキッとしたの

やっぱり男の子なんだなって、エッチな顔にもなるし、力も強くて

まだ知らないところが見れて喜んじやってる

だってこんなのわたしだけが知っちゃってる部分だもん

……だから、続き、いいよ

わたしだって、ここまでされちゃったら、もっとしたいってなってる、から……

ここじゃなくて、ベッドの上で、ね

―SE（ベッドに転がる音）

んちゅっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……わたしのことギュって抱きしめながら、

チューして

んちゅっ……ちゅぷっ……ちゅっ……ありがとう、君の腕の中、すごく、あったかい

―SE（衣擦れ）

ちゅぷっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……わたしから、舌入れてみるね

れろっ、れろんっ、れろっ、れろっ……

まだやりかたよくわかんないや、これからたくさんチューしてうまくなっていいこうねれろっ、れろれろっ、れろっ……ちゅっ、ちゅぷっ、れろちゅぷっ、ちゅっ……

でも、不慣れだけど、すっごく気持ちいい……体がふわふわ宙にういてるみたい

―SE（衣擦れ）

れるっ、れるっ、れるちゅっ……ちゅぶっ……れるっ、れるんっ、れるちゅぶっ……
ちゅっ、ちゅぶっ……

はあ……口によだれついちゃってる、これ、わたしのかな……

ごめんね、夢中になちゃって、口も舌もどう動いてるのが、全然わからなくなっちゃ
ってて……

わたし、しっかり者なんかじゃないでしょ？

よくないって言ってたのに、君に流されちゃってるし、性欲にも、負けちゃってる
こんなわたしでガツカリしちゃった？

……へへっ、ガツカリしたなんて言ったら、怒ってるところだったよ

君のせいでこんなになっちゃってるんだから

わたし、すぐ欲求に流されちゃうところあるから、ちゃんとしようとしてて、
それでしっかり者だって、みんなに思われてるんだと思うの
でも、わたしは今みたいにしたいと思ったことしたくなっちゃうんだよ

ねえ、頭撫でて、よしよしってしてほしい

ふふっ、もう君には隠すことないもんね

ここまできちゃったんだし、してほしいことしてもらうもんね

ほら、撫でてよー

―SE（頭をなでる）

……えへへ、ホツとする

彼氏に頭撫でられるのって、すごくいい……んちゅっ、ちゅっ、ちゅぶっ……
んふっ、耳タブむにむにしてどうしたの、誰でも同じくらいでしょ、柔らかさなんて
れるっ……れるっ、れれっ……んちゅっ……んー、ほっぺ熱いのは自分でもわかって
るって

ほっぺだけじゃなくて顔全部が熱いんだもん

顔赤い？ それは君も同じだよ

―SE（首を触る音）

んへへっ、んははっ……首くすぐったいよ、触られるだけでムズムズするからあ
……んふふっ、ふふっ……んちゅっ……んちゅっ……れろっ、れろれろっ……ちゆる
っ……

―SE（衣擦れ）

―短い間

その下も、触りたいの……？

なにも聞かずに、勝手に触らなかったのは偉い、よ

いいけど……ちよっと待って、心の準備、したいから……

（深呼吸）すー、はー、すー、はー……うん、いいよ、ゆっくり触って

―SE（衣擦れ、胸を触る）―IN※胸を触る音、断続的に

……んっ、なにか話してほしいな

じっと触られると照れちゃうから……

わたしのおっぱい、大きい方でもないと思うんだけど……触ってて楽しい？

わたしは、もうドキドキしっぱなしだし、胸がじんわり、あったかくなってる感じ、
する

んっ……ふう……直接見たい？

―SE（衣擦れ、胸を触る）OUT

いいよ、シャツ脱がして……自分で脱ぐのは恥ずかしいからさ……

―SE（脱がす衣擦れ）

あー、脱がされるのも恥ずかしいよ……もう顔見れない……どこ見てればいいんだろ
君も緊張してるんだね、手、震えてる、ボタンうまく外せてないし
落ち着いて、途中でやっぱりダメなんて言わないから

―SE（脱がす衣擦れ）

うん……そう……んっ……あっ、見えちゃってる……

今日、こんなことするつもりじゃなかったから……かわいいのつけてないからね……

―SE（シャツを開く音）

んんっ……全部出ちゃった

あっ、ブラも外すの……そう、だよな……生で見たいよね……

外せる？ やり方わかる？

……うん、そうだよ、そこ引っ張って、外すんだよ……

―SE（ブラジャーのホックを外す、衣擦れ）

あっ、脱がされちゃった……

―SE（手を握る）

んうう……手どかそうとしないでよ、ちよつとこのままで落ち着かせて……

んん……やあだ……見ても面白くないから、わたしのおっぱいなんて……

んう……やあっ……

―SE（手をどかす）

うう……おっぱい見られた……

へ、変じゃないよね？ わたしのおっぱい

大きさとか、形とかも普通かなと思うんだけど……君もはじめてのおっぱいだからわ
からないかな

もう、見過ぎだからあ……おっぱいばかりじゃなくて、わたしのことちゃんと見て

よお……

―SEE（胸を触る）―IN

んんっ……もう、勝手に触ってる……んんっ……んふっ……
優しく触ってくれてるんだね……んんっ……んはっ……

なんか、触られると……んんっ……変な感じする……んんっ……嫌な気分じゃないよ
チューされたときみたいにな、あったかくなる感じだよ

おっぱい揉むの、楽しいの？

……気持ちいいんだ、揉んでるだけ、なのに……んんっ……
わたしも優しく揉まれてるだけでも、すごく、いいよ

君に触られるたびに……わたしのこと好きなんだなって、感じられるの
愛情みたいなのが、伝わってきてるよ

さつきは、君の顔、少し、怖かったけど、落ち着いてきたね

もう、わたしも君と同じ気持ちになってるから……ゆっくり、していこう……

んんっ……ふう……んんっ……君の手からじんわり、気持ちいいのが、広がってきて
んんっ……んふっ……体全部がポカポカしてきてる

―SEE（乳首をひつかくような音）

……んああっ……変な声、出ちゃった

先っぽ触られると……んああっ……ソワゾアってする……ああっ、んああっ……

そこばっか、触らないでっ……んああっ……あうんっ……ああっ……

やだ、乳首、硬くなってきちゃったよお……んんっ……んああっ……あふうっ……

ダメ、頭、ぼーっとしてきて、なんにも、考えられない

んんっ……んああっ……あんっ……すっかり、乳首ぷっくり、膨らんじゃったあ……
一回、待って

―SEE（胸を触る）―OUT

そのままされたらおかしくなっちゃいそうだった……

これが、感じるってことなんだね

……うん、君におっぱい触られて感じちゃったんだ……

こんな気持ち初めてだよ

まだ、続き、したい？

そ、そうだよね

気持ちよくしてもらったし、君にもおんなじように気持ちよくなってほしい

好きな人に一緒に感覚味わってほしい

その方がいい思い出になるもん

えっと、君のこと気持ちよくするには、どうすればいいんだろ……

あ、まずは服脱がないとだよな

着たままだと、その、汚しちゃうかもしれないし……

脱がせてあげよつか？ その方がいいでしょ？

ほらこっち来て

わたしだけおっぱい出してるの、恥ずかしいから……

一緒に裸になるの

―S E（服を脱がす音）途中から次のセリフに被せながら

男の子の服を脱がせるの、照れるけど、なんかいいね

彼女なんだなって感じがする……

男の子は上見られたくらいで恥ずかしくないでしょ

次は下、脱がすよ……

―S E（ズボンを脱がす音）

えっと、そこ、膨らんでる、よね……？

興奮すると、男の子って、大きくなるんでしょう？

そのくらいは保健の授業で知ってる

チューとかおっぱい触るのでも、そんなになるんだね……

嬉しい、かも

いい？ 中見ても

わたしだって気になるんだよ、君の、おちんちん……

―S E（さらにズボンを脱がす音）

なんだか……わたしの方がドキドキしてきちゃってる

……わっ、パンツ伸びちゃってるね

しかも、先っぽが、湿ってる……

……そっか、大きくなると、出ちゃうんだ……

それって、あの、えと……せ、精子？

……違うんだ、そ、そっか、気持ちよくなってる合図みたいなものかな？

パンツも脱がしちゃうよね

―SE（パンツを脱がす音）

わわっ……飛び出してきた……

これが、おちんちん……ごめんね、まじまじ見ちゃって

でも、やっぱり、恋人の大事なところだから……さっき君がおっぱい見てた時もこうだったのかな

……わたしのスカートも脱がしてくれるの？

お願いするね……

ここのホックを外すの……

―SE（スカートを脱がす音）

そう、ありがと、パンツだけってかえって恥ずかしいね

パンツも、お願い……

―SE（パンツを脱がす音）

んんっ……わたしたち裸になっちゃったね、えへ……

おっぱい、手で触ってもらったし……おちんちん、触ろうか

どういふ感じなのか、触れてみたいし……もしかして触ったらダメなところなのか？

大きくなつてると、痛いとかあったりする？

―SE（シーツの衣擦れ）

……えっ、ちょっと、そんなところに顔近づけないでよ

お股から変な匂いとか、しちゃうかも、だし……もちろん、毎日、お風呂で洗ってるよ、でも……

―SE（ベッドのスプリング音）

いやあつ……なにしようとしてるの……まさかとは思うけど……舐めたりなんて、しないよね

わたしが君のこと気持ちよくする番なんだから……待って、そんなところダメだよお……

―SE（舐める）―N

んひやああつ……そんなところ汚いよお……んああつ……あああつ……

ダメだよお……そんなの、チューとか、おっぱい触るとかとは、

全然違うよお……んはああつ……あううつ……

ダメなのにい……気持ちいいよお……はああつ……あああつ……感じちやってるよお……

なにこれえ……んんっ……んああつ……んくっ……んふうっ……

おつゆ、出ちやつてるう……君のおちんちん、みたいに……んんっ……

気持ちいい合図の、おつゆが、アソコから……出ちやつてるの……んふうっ……んううっ……

そんなの、ペロペロされるの、恥ずかしいし、ダメなのに……もっとしてほしく……んくっ……なっちやつてるのお……

んんっ……はあんっ……ああっ……ああっ……なにか……あつ、あつ、ああっ……きちやう……んんっ……んあつ……あくっ……これ、怖いよ……なにか、大きいのか

る……

怖いけど、でも……んうっ……うっ……あっ、あっ、あうんっ……もっと感じたく、
なってる……

んくうっ……ううっ……あっ、ああんっ……くるっ、ううっ……きちやうっ……
ああっ、ああっ……んああっ……んくううううう……！

―SEE（舐める）OUT

あっ、あっ……はあ……はあ……はあ……

体が、ビクってなって……頭が真っ白になって……気持ちよかったあ……
アソコ、恋人に、舐められると……こんなになっちゃうんだ……

……あ、おちんちん、ピンって上向いてる……わたしの姿見て、こんなに……
わたしにも舐めてほしいの？ いましてみたいに

わかった……してみるね……ん、でも……

汚くなんてないよ、恋人の大事なことだし……

でも大事なことだから、傷つけたりしちゃわないうなって、少し、不安なの……
なにか変なところがあつたらすぐ教えてね……うまくできるように頑張るから
わたしだって好きな人のこと、気持ちよくさせたいの……

いくよ……れろっ……れろっ……このくらいで大丈夫？ 痛くない？

……じゃあ続けるね……れろっ……れろっ……れろっ……気持ちよくできてる？

……そっか、嬉しいな……れろれろっ……れろっ……ちゅっ……

おちんちんに、チューするのも感じるの？

……結構敏感なんだね、ここ

―不慣れなフェラ10秒AD（咥えないで舌先で愛撫）

ん……なんか、出てきたよ……気持ちよくできてるんだね

もしかしてさ、このまま出ちゃったりする？

その、射精……しちやいそう？

……あー、まだなんだ、こんなに出てるのに
ちゃんと出せたほうが……気持ちいいよね？

もっと、おちんちん感じさせられるように啜えてみる……あむっ……ちゆるちゆる……
……れろちゆる……

わたしの、口の中、どうかな？

もっと奥まで啜えたりするんでしょ？

一応、それなりに知ってるから

もっとしてほしい？

……あむっ……れろれろ……れろちゆる……ちゅぶりゅ……とろとろ溢れてきてる……

…

このまま続ければ、もっと君のこと感じさせられるね

れろっ……れろちゅっ……あむっ……ちゅぶちゅぶ……ちゅぶちゅばっ……ちゅぶちゅぶ……
ゆぶ……

―SE (舐める)―N

んああっ……また、アソコ、舐めてる……もういいよ、わたしは、さっきで十分、
気持ちよかったからあ

んああっ……あうっ……そこ、舐められたら、君の、舐められないよ

んんっ……んはあっ……ああっ……あんっ……君の舐めたいのにつ……ううっ……

おちんちん、射精させたいのにつ……ううっ……ああっ……あんっ……ダメっ……

れろっ……れろっ……あむっ……んんっ……んあっ……できない、おちんちん啜えよ
うとしても、

わたしの、舐められると、声、出ちゃうからあ……ああっ……ああんっ……

れろっ……れろっ、れろっ……ああっ……ああんっ……無理っ、無理だよお……

舐められながら、舐めるなんて、できないい……んひやあっ……ああっ……あんっ……

…

またきちゃう……さっきのまたきちゃうよお……わたしばかり……ああっ……ああ
んっ……

あっ、あっ、んんっ……んああっ……くるっ……くるくるっ……きちゃう……

―SEE (舐める) OUT

えっ？

あっ、やめてくれたんだ……ふう……

どうしたの？

やっぱり、舐めてほしいの？

君にされながら、わたしも君のを舐められればいいんだけど……

初めてだし、ちょっと難しい……

……舐めるのもういいの？

……そうだよね、したいよね、エッチ……

わたしも……だよ

君の挿れてほしい……つながってみたい

きて……わたしの初めてもらって

トラック5

―SE（シーツの衣擦れ）

ふう……挿れられそう？

……心配してくれるの？

ふふっ、さっきはわたしの言うことも聞かないで強引に舐めてたのに、氣遣ってくれるんだね

君って、優しくて……ちよつとスケベ、ふふ

痛いつて聞くと、少し心配だけど……君と繋がってみたい気持ちの方がずっと強いだから……きて……

―SE（スプリング音）

―SE（穴に性器が触れる、くちゅつとした音）

んっ……おちんちんが、そこに、触れただけで、ドキドキしちゃうね……

―SE（穴に性器が入っていく音）

んうっ……んぐっ……大丈夫だよ……そのまま、挿れて……

―SE（穴に性器が入っていく音）

んんっ……んんっ……痛い……

んぐっ……ううっ……痛い、けど……君と、初めての体験、できるの……嬉しい

―SE（穴に性器が入っていく音）

んうっ……ううっ……んうううっ……

全部、入った……？

お腹、苦しい……でもね、満たされる感じがする……

想像してたよりも痛みも、無かったと、思う……

抱きしめてほしいな……

―SE（抱きしめる音）

ふふっ……体がくっついてひとつになったみたいだね……

ここまでしちゃうつもりなかったのに……
でも、君の強引なところも、エッチなところもみれたし、
気持ちよくしてもらえたから、よかった
一気に、恋人の絆も深まっちゃったね……

そろそろ、動いていいよ……出したり、入れたりして、おちんちん、刺激しないと
気持ちよくなれないんでしょ？

動いて、一緒に気持ちよくなる

―SE（正常位の音・ゆっくり）―

んんっ……んぐっ……まだ、ちよとだけ、苦しい……んんっ……んぐっ……
平気、気に、しないで……んんっ……んぐっ……

大丈夫だから……んんっ……んっ……ふふっ、さっきまで、強引だったんだから……
同じように動いて、いいからね……んんっ……んぐっ……さっきみたいに、すぐ、
わたしも、感じ始めると、思うから……んんっ……ううっ……んんっ……んうっ……
また、おちんちん、大きく、なったね……気持ち、いいんだね……セックス……
わたしも、早く、君と……んうっ……同じ気持ちになりたいな……

んちゅっ……ちゅっ……チュー、してくれるんだ……んんっ……んうっ……
わたしのこと、少しでも……んんっ……うっ……気持ちよくしてくれようと、してる
んだね……

んんっ……んうっ……ふう……もっと、ほしい……
ちゅっ……んちゅっ……んんっ……ちゅぷっ……ちゅっ、ちゅぷっ、ちゅぱっ……
ちよとずっ、痛みも、ひいてきたみたい、だから……んんっ……んうっ……
君も、こんな、わたしが、苦しそうにしてたら、気持ちよくないもんね……
んんっ……んうっ……もつとチューしてくれたら、早く、わたしも、感じれるかも、

ふ……

んちゅっ……ちゅぷっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……れろっ……れろれろっ……れろちゅぷっ……

ちゅっ……ちゅぷっ……ちゅぷっ……んはあ……あっ……んはっ……ちよつと楽になつてきた

君の、おかげだね……

んんっ……んあっ……ああっ……でも、もつと、チュー、ほしい……

んちゅっ……ちゅぷっ……れろっ……れろっ……

あっ……んあっ……んちゅっ……ちゅっ……ちゅぷっ……

ああんっ……エツちな声、出ちやった……気持ちよく、なつてきた、みたい
おちんちん、早くして、いいよ……わたしで、感じて……

—SE (正常位の音・普通)—

んあっ……ああっ……あはあっ……んあっ……ああっ……いいよ、気持ちいいっ

ああっ……あんっ……んあっ……はあっ……手、にぎつて……んんっ……んああっ……

…

これ、いい……んんっ……んあっ……あっ……ああっ……

ふにやって、なつてるよ……君の顔……んんっ……んはあっ……あっ……あんっ……
きつと、わたしも、だよ……んんっ……んあっ……自分でも、わかる

嬉しいから……だよ……んんっ……あんっ……君と初体験、できて……すっごく、嬉しい

ああっ……あんっ……んんっ……んああっ……

おんなじ表情……おんなじ気持ちよさ、感じてる、よね……ああっ……ああんっ……
一緒、嬉しいな……んんっ……んあっ……はあっ……あんっ……

もう全然、痛く、ない……アソコ感覚も、はっきり、伝わってくるの

んんっ……んあっ……ああっ……おちんちんが、こすれてるのも……わかる……んん

っ……

膨らんできてるのも……なんとなくだけど……んはあっ……感じるよ……

んんっ……んんっ……んはっ……はんっ……んきやああっ……

あっ……今、すごい、きた……んんっ……んあっ……あああっ……

そこお……そこ……触れられると……ああっ……ああんっ……ダメっ……ダメ、だよ
っ

わたしっ……おかしく、なっちゃう……

―SE（正常位の音・激しめ）―

あっ、あっ、ああんっ、ああっ……いいっ……あっ……ああんっ……気持ち、いいっ
……

ああんっ……ああっ……あううっ……うううっ……すごいっ、セックスう……ああっ
……あああっ……

激しっ……あっ、あっ、あっ、あっ、ああんっ……君も、いいんだね……ああっ、あ
あんっ……

もっど……ああっ、ああっ、あああっ、ああんっ……もっど、君が、ほしいよ
んんっ、んあっ、ああっ、ああんっ……いいよお……ああっ、ああっ、あくうっ……
もっど……もっどお……んはあっ、ああっ、あああっ、んひやあっ……

あっ、あっ、ああっ、ああんっ……おちんちん、おつきく……んああっ、ああっ……
ふくらんでっ……

あっ、ああっ、あくうっ……きもちっ……んんっ……いいっ……
すごく、感じちゃって、るうう……ああっ、ああんっ、んんっ、んはあっ……

さっきの、きちやうっ……あああっ、ああんっ、んんんっ、んくううっ……

さっきよりっ……んんっ、んああっ……おっきいのっ……くる……はああっ、ああっ、
ああんっ……

君もっ、きちやうのっ？

ああっ、ああんっ、んああっ……一緒に、いいよっ……んんっ、んんんっ……
初めてはっ……ああっ、ああっ、一緒に……気持ちよく……なるっ……

んあああっ……ああっ、ああっ、あああっ……ああんっ、んああっ、あはあ
っ。ああんっ……

君も、きそう、みたい、だね……んああっ、ああっ、あはあっ、ああっ、ああんっ……

くるっ……ううっ、うああっ……くるよっ……うううっ、んああ、あああっ、ああん
っ……

きちやうっ……んあああっ、あああっ、ああんっ、んああっ……一緒に、きてええ……

んはああああああ……！

―SE（正常位の音・激しめ）OUT

―SE（射精音）

ああっ、あああああああっ……！！

ああっ……あっ……あう……はあ……はあ……ふう……

一緒に、気持ちよくなれたみたいだね……

気持ちよかった……？

……わたしも、だよ

すごかったね

大きな波に、飲み込まれたみたいだった……

セックスって、気持ちいいだけじゃなくて、幸せな気持ちになれるんだね
もっと、君のこと、好きになっちゃった

大好きだよ

「それから、いっぱいしようね」

―SE（シーツの衣擦れ）

初エッチできて嬉しいし、いい思い出になったけど
結局勉強できなかったね

もう、君のせいだからね

君が、エッチだから

こんなにスケベな男の子だって知らなかったよ

……嫌いになんてなってないよ

もっと好きになったって言ったでしょ

優しい君もエッチな君もだーい好き

それに、わたしもエッチなんだって気づいちゃった

ダメって言ってたのに君に気持ちよくしてもらったら、しなくなっちゃったし

君のこと感じさせるって思ったのに、君にいっぱいしたもらいたくなっちゃった

今だってもっと、君にくっつきたいもん

……いい？　ぎゅってして

……ふふっ、えいっ

―SE（衣擦れ、抱きしめる音）

……大好き

テストが終わったら、デートしようね

たくさん思い出つくろっ

もちろん、エッチもしたいよ

次こそは君のこと気持ちよくするから

あとさ、わたしたちが付き合ってること、みんなに言おうか

隠れてコソコソするのも、よかったけどさ

もっと君の隣にいたくなちゃったの

だから、みんなに宣言して、人前でも堂々と一緒にいよ

いいよね？

えへへ……ずっと一緒だよ

ちゅっ……

明日も明後日も、来年も再来年も、ずっと、ずっと一緒にようね

終わり